

2018年6月4日 ポカミスについて

※一言要約： ポカミスは、「思い込み」が原因、結果(事実)の確認を。

ポカミスは、ヒューマンエラーのひとつで、ほかの不具合と異なり、作業を行っている人、本人が犯しているエラーです。自分の行った作業はいつも通り行っているとの思い込みがあり、このため、本人がそのエラーを自覚しにくいという難しさがあります。

エラーが出た時の影響は、単に間違っただけで済む場合と、大きな品質問題につながり、賠償金や信頼を損なうなどの大問題に発展する場合があります。特に、そのエラーがポカミスである場合は、何をやっているのや、責任感・注意力はないのかと言われてしまいます。

結局、作業者本人次第なのでしょうが、責任を取るのは会社となります。

原因は、エラーを起こそうと思って作業をしている人はいないので、その時だけ注意力が散漫になってしまった、慣れだけで作業していて何も考えていなかった、不測事態が起こりあるいは納期に追われ慌ててしまった、などいろいろでしょう。

対応策は、思い込みをしていないかと考え、それを実証するためにも、

自分の作業の結果を念のために確認する

ことしかないように思います。

工場の作業だけでなく、文書作成などの事務作業でも同じです。自分のやったことに責任を持つためにも……